

## 平成 27 年度 「運営に関する計画」最終評価シート

### 健康教育部

評価基準 A : 目標を上回って達成した  
B : 目標どおりに達成した  
C : 取り組んだが目標を達成できなかった  
D : ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

年度目標	達成状況
<p>【健康・体力の保持増進】</p> <p>○体力の向上を図る。 ○健康の保持増進を図る。</p>	B (カリキュラム改革関連) (カリキュラム改革関連)

年度目標の達成に向けた取組内容、取組の進捗状況を測る指標	進捗状況
取組内容①【体力の向上】広い運動場を生かして運動を楽しむ児童を育てる。 (カリキュラム改革関連)	B
指標 新体力テストの結果を全国体力運動能力・運動習慣等調査の検証シートで分析し、「体力合計点」を平成 26 年度より上回るようにする。	
取組内容②【健康の保持増進】健康週間・安全週間を充実させ、健康な生活の習慣化を図る。 (カリキュラム改革関連)	
指標 校内の児童アンケートで、次の項目で(当てはまる・どちらかといえば当てはまる)と回答する児童の割合を全学年で平成 24 年度を上回るようにする。  「手洗いやうがいをしていますか」(平成 24 年度 73%) 「ハンカチやティッシュを学校にもってきていますか」(平成 24 年度 77%)	B

年度目標の達成状況や取組の進捗状況の結果と分析
<p>① 新体力テストの「体力合計点」で男子 54.2 点 (H26) → 54.2 点 (H27) 女子 55.25 点 (H26) → 55.3 点 (H27) と、平均的には上回った。</p> <p>② 後期アンケートで「手洗いやうがい」 75% (前期は 76%) 「ハンカチ・ティッシュ」 82% (前期は 82%) と H24 年度の結果より上回ったが、上昇し続けたわけではない。</p>
次年度への改善点

① 日常的に体を動かす楽しさを味わえる指導の工夫。 体力テスト前に走り方のコツをつかむことができる指導の工夫。 体力づくり週間の延長。
② 手洗い・うがいについては、「するタイミング」を学校で徹底させ、自分でする習慣を身につけさせることを大事にしていく。ハンカチ・ティッシュについては、家庭の協力を得ながら、委員会から児童へ、また学校から家庭へと啓発を継続していく。